

1・2

2025 令和7年
No.213

あすけ 支所だより



地域の新しいお店を紹介「曲げわっぱのKIKI」

今回は、令和6年3月に足助町西町にお店をオープンした「曲げわっぱのKIKI」さんを集。お店を営む小島健作さんにお話を伺いました。

桧の香りが広がる店内には、木を薄く削り丸めて作られるお弁当箱「曲げわっぱ」のほか、全国から取り寄せた漆器製品の小物が並びます。



足助の古い町並みに軒を構える店舗前で



漆塗りが施された曲げわっぱ弁当箱

店舗情報

営業時間

10:00~18:00

※イベント時には延長あり

定休日 木曜日

電話番号

0565-40-9401

↓HPは
こちらから



実家は130年続く老舗の曲物工房

小島さんは長野県の塩尻出身で、実家は130年続く曲物工房。曲物とは、桧や杉などの薄板を円形、楕円形に曲げて、そこに底板を取り付けた容器のこと。お店で取り扱う「曲げわっぱ」は、実家の曲物工房の職人が一つ一つ手作りしたもので、国産の天然木「木曽桧」が使用されています。小島さんは、曲物工房の5代目を継ぐ予定でしたが、外の厳しさを知るため高校を卒業後、豊田市でサラリーマンとして働いていました。しかし、「最後は育ててもらった曲げわっぱで仕事がしたい」という思いを持ち続けた小島さんは、昨年退職し「曲げわっぱのKIKI」をオープンしました。



白木の曲げわっぱ弁当箱（写真左）と
拭き漆の曲げわっぱ弁当箱（写真右）



好きな文字や絵を入れられるレーザー
印刷が施された弁当箱



プレゼントにおすすめな、かんなくず
で制作されたリース

足助の町並みや雰囲気が決め手

商工会議所や市役所に店舗を構える場所を相談した際、足助を紹介されたそうです。実際に足を運び、足助商工会に町並みを案内してもらったところ、実家の商品を販売している奈良井や妻籠、馬籠のような宿場町に似ている雰囲気を感じ、興味を持った小島さん。この街道を調べたところ、実家の塩尻とつながる「塩の道・中馬街道」であることに縁を感じ、この地を選んだそうです。



曲げわっぱを使った料理教室は県外からも応募がある人気イベント（写真は第2回開催時）

お店を長く続けていくために必要なこと

このお店がある場所は、かつて地元の人に長く愛された「たつみ」というお好み焼き屋さんがあった場所。「そこに入るプレッシャーもあったが、その次をやらせていただくのはすごく光栄だし、すぐに撤収できないな」というモチベーションになったそう。だからこそ、地域のお祭りに参加したり、環境美化で川の掃除をしたりと地域の活動に積極的に参加。「コミュニケーションをとりながら、いろんな情報も得られるので、楽しみながら参加している。本当に感謝している」と話してくれました。

この町で挑戦したいこと

1つ目は、この町でイベントを開催すること。「足助＝香嵐渓ではなく、中馬街道をもっと盛り上げていきたい」と話してくれました。

2つ目は、足助に漆を塗る工房を作ること。かつて、足助地区では江戸時代の終わりがらから明治期の初めにかけて、盛んに漆の木を栽培していました。足助周辺の漆は品質が良かったからか、越前国（福井県）の漆屋が漆の木を買い付けていたことが分かっています。

（参考：豊田市博物館）今販売されている商品は、「豊田市小原和紙のふるさと」にある漆の工房で塗ってもらっていますが、いずれは古民家を改修した工房で漆を生成して塗って販売をする。足助で塗ったものを足助で売ることが夢だと話してくれました。



「ぜひ中馬街道に遊びに来て、お店に寄って商品を見て触ってほしい」と話す小島さん

取材動画公開中！

インタビューの様子をご覧ください。お店や町への思い、店舗オープンまでの裏話をぜひご覧ください！



小島さんのお話の中で「足助中馬街道は人情味溢れたいい町。店舗を始めて1年経つが、改めてここで商売をやってよかった」という言葉が印象に残っています。「曲げわっぱのKIKI」さんに続き、町に魅力を感じた新たな事業者が空き店舗を活用し、町の新たな魅力を創出してほしいと感じました。空き家情報バンクや空き家店舗活用補助金については、足助支所地域振興担当まで（62-0601）お問い合わせください。

（足助支所 内藤里奈）

あすけ[⊗]羅針盤

あすけ[⊗]羅針盤は、足助地域会議委員が足助の魅力や元気な活動をお届けします。
令和6年度わくわく事業団体のうち2団体の活動内容を紹介します！

わくわく事業紹介

三州足助太鼓（代表：鈴木 正治）

和太鼓で地域づくりと子どもの育成を図る事業（申請回数：1回目）

- ・和太鼓演奏で地域活性化に取り組むことや、子ども太鼓を通じて健全な成長を図る事を目的として活動をしています。
- ・今年は「子ども太鼓」のメンバーを新たに募集し、こども園年長から小学校6年生までの11名で練習に励んでいます。また、7月末にはマレーシアのクチン市のフェスティバルや地元の中学校・児童養護施設などで演奏を行いました。和太鼓の体験会も行っていますので観に来て下さい。



クチンフェスティバルでの演奏



寶榮座公演の様子



子ども太鼓の練習の様子

わくわく事業紹介

足助の文化伝統を記録する会（代表：川合 信道）

未来に残そう足助の文化・伝統遺産事業（申請回数：1回目）

- ・足助地区には、かつてどの地域にも昔から受け継がれてきた伝統行事や文化的な遺産が多くありました。しかし、近年の急速な少子高齢化と過疎化によって、それらの継承が困難になり、姿を消したものもたくさんあります。そこで、今も受け継がれている文化的遺産や伝統行事を動画や写真に留めて、後世に残したいという思いで活動しています。



昌全寺 秘仏「木造観世音菩薩坐像」の17年に1度の御開帳と稚児行列



五反田「鎌田流棒の手」

令和7年度（2025年度）わくわく事業を募集します！

わくわく事業は「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です！

もっと住みやすく、魅力たっぷりの足助を地域の仲間と作ってみませんか？

【募集期間】

令和7年（2025年）1月31日（金）まで

▶補助制度の詳細、申請様式は市のホームページをご確認ください。

足助地区
わくわく事業 ▶
ホームページ



【相談・申込み・問合せ先】

豊田市役所足助支所 地域振興担当 日野・加藤

電話：62-0601 FAX：62-0606

E-mail：asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp



～地域の困りごと解決します～

“とよたの山里応援隊”ぜひ地域で活用ください！

Q 集落活動サポート事業とは？

- ・おいでん・さんそんセンターと支所が連携して進めている事業です。
- ・過疎化が進み、集落活動の実施が困難になりつつある集落を支援するため、依頼があった集落活動に「とよたの山里応援隊（登録ボランティア）」を派遣するものです。

なんと、**ボランティアの登録数は100人を突破！！**

Q この事業が目指すこととは？

- ・山村地域の集落と都市部の住民が、共同作業や交流を通して顔の見える関係性をつくり、**地域の一員として継続的に関わってくれる仲間を増やす**ことを目指す取組です。

⇒単なる作業の人手不足の解消だけを目的とした事業ではありません。

Q ボランティアに登録しているのはどんな人？

- ・ボランティアに登録している人は、「地域貢献がしたい」「自然に触れたい」「身体を動かしたい」という想いを抱いている方が多いです。
- 現在もボランティアを募集中です。ご興味のある方は、ぜひご登録ください！



↑集落活動サポート
事業の詳細はこちら

Q 現在の実績（令和6年4月～10月末まで）

- ・足助地区では**5件**（草刈り3件、安全伐採1件、お祭りの手伝い1件）

【問合せ先】足助支所62-0601

杜協だより



～そうだ！



(杜協足助支所)へいこまい～



百年草デイサービスセンターへいこまい

おしゃべりを楽しみながら
ものづくりをしています
(クリスマス飾り作成中)

★新規ご利用者様募集中★
ご自宅までお迎えに伺います



体を動かすと気持ちいいね



ボランティアさんを募集しています！！

ものづくりを楽しみながら入浴後の整容・
水分補給の準備など
一緒に時間を過ごしてみませんか？

♪お気軽にご連絡ください♪

豊田市社会福祉協議会足助支所

百年草デイサービスセンター 61-1118 近藤・清水

自立支援を大切に
しています！

こんにちは！
足助包括です。

認知症サポーター養成講座開催

11月5日(火)に大蔵小学校5・6年生を対象にした認知症サポーター養成講座を実施しました。

特別ゲストのコーナーでは、ボランティアの鈴木知江美氏による絵本の読み聞かせ、〇×クイズなどを行いました。

生徒の皆さんからは、「本人が忘れないように頑張っていることも知ったし、家族が怒ってしまう気持ちも理解できた」、「認知症は治らない病気だけど、ちょっとした手助けがあればできることも学んだ」などのコメントをいただきました。

今回の授業を踏まえ、デイサービスさざんかにて利用者さんとの交流を行うそうです。

認知症〇×クイズの様子



ロバ隊長の
ストラップを
配布しました！



問合せ先：足助地域包括支援センター（足助病院内）
0565-62-0683（直通）



リトミックって何？

音を感じて身体で表現することで、表現力やリズム感を養います。さらに集中力や創造力を育みます！親子のふれあいを大切にして、笑顔でいっぱい時間を過ごせます。

あつまれちびっこ いっしょにあそぼ！

活動内容

- ・音楽に合わせて手遊び ・動物のまね遊び
 - ・親子で体を動かす遊び ・絵本の読み聞かせ 等
- 親子で楽しく触れ合う活動です♪



リトミックサークル どんぐり

体験
無料

毎月第2・第4木曜日に開催中
時 間 10:00～10:45
場 所 足助交流館 3階 大会議室
料 金 一家族500円程度/回
対 象 0～3歳のお子さんと親御さん
T E L 0565-62-1251 (足助交流館)

※ 祝日、夏休み、冬休み、春休みはお休みです。
※ 先生のご都合により、日程変更の可能性あり。
※ 11月の香嵐渓シーズンは、混雑回避のため9:30～。
※ 料金は、参加人数によって変動する場合があります。

足助警察署から

事件・事故 緊急事案は110番
～警察の相談ダイヤル #9110～

事件解決のキーワードは「すばやい通報」にあります。落ち着いて110番をして下さい。



緊急性のない相談は、
警察相談専用電話「#9110」
または足助警察署（0565-62-0110）へ
お願いします。

【問合せ先】足助警察署 62-0110

鹿のツノのカチューシャが
キャラクターチックで可愛い！グッズに
なったら流行りそう。。。*

三州足助屋敷で染めた
草木染めのニットは
ライトアップした紅葉を
イメージしたよ★

藍染めのデニムと
機織りのショールも
三州足助屋敷でゲット！
猪のぬいぐるみバック
がポイント♡

草木染めのTシャツと
型で藍染めした鹿のシルエットが
お気に入り★

イヤーマフと
スマホケースとバックは猪の毛♡
モサモサであったかいよ

あすけ わいっけー
ASUKE Y2K

もしもシリーズ vol.5

こんにちは！Periです！
今月は足助の若者向けファッション
ブランドを作ってみました！
数年前から若者の間で流行
っている2000年代風の
ファッション（Y2K）と
足助のコラボレーションです★

足助の名スポット紹介

葛沢町にある「堂庭の杉」



Googleマップ



葛沢町にある堂庭の杉、通称千年杉。樹齢千年と云われ、幹周が10mあります。

複雑に絡み合っているような威容な形と存在感に圧倒されます。周囲には石仏が祀られており、昔から信仰の場所だったことが伺えます。

豊田市内には累計350もの木が名木指定され、そのうち足助地区では15の木が名木指定されています（12月時点）。幽玄の時を感じに、名木巡りをしてみてはいかがでしょうか。

（あすけ通信編集委員

鈴木悠太）

いつもお読みいただきありがとうございます。今後もよりよい支所だよりをお届けするため、ご意見・ご感想・ご要望などいただければ幸いです。以下の連絡先へお気軽にご連絡ください。



人口と世帯数（令和6年12月1日現在）
人口 6,717人 世帯数 2,736世帯
令和6年度合計 出生8人 死亡77人

発行：豊田市役所足助支所 〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後26-2

電話：市民生活担当 ☎62-0600 地域振興担当 ☎62-0601

FAX 62-0606 ✉asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp